

—富山市立中央図書館を見学しました—

平成15年12月10日（水）午前10時 36名参加

読書の秋の活動もとどこおりなく終わり、年末の慌ただしさモードに入る手前のエアポケットのような良き日に、事前に申し込んでいただいた参加者の方々と一緒に、いつもの利用では入れない富山市立中央図書館内の隅々を見学してきました。はじめに、伊万里市民図書館見学の報告をおこない、写真をパネルにして展示しました。

つぎに、副館長より図書館の沿革、現状の説明がありました。

昭和45年、市制80周年記念事業として現在の建物が建設されました。文化よりも産業振興重視の時代を反映したため、富山市産業奨励館との複合施設で、建物は図書館のためというよりは、奨励館向けのシンボリックな高層なものになってしまったそうです。それでも、市内全域サービスと児童サービス、レファレンスサービス（調べたいことがあるときに、その質問を受け、資料を司書が提供するサービス）を3本の柱におき、全国に先駆けて予約サービスを行うなど、図書館先進地の基盤が司書館長のもと、専門職員の集団の中で作られていきます。

その後、早い時期から障害者サービスも始まり、現在までに5回の改装工事を行って、貸し出し中心や学習室提供の古い図書館サービスからの脱皮がはかれます。高層の建物の中から憩いのスペースを捻出し、新しい駅前ビル3階の図書コーナーを中央館という位置づけにして、インターネット予約、電子図書づくりなどの情報発信サービスやビジネス支援サービスが始まっています。図書館は、時代の変遷により成長していかなければならない使命をもっていると言われますが、その苦労が忍ばれる内容のお話でした。

けれども、私たちは、35年前に図書館専用建てられなかった建物が周囲に拡張することもできず、現在の図書館変革期に対応していくにはずいぶん限界があると感じました。35年間に培われたソフトの財産（160箇所のBMサービスを含む中央館職員23人 内正規司書職14名）の力をもっと発揮していただくためには、やっぱり新しい建物が欲しいと改めて思いました。

とはいえ、見学に先立って市立図書館の成り立ちや変遷をまとめて聞くことで、建物の理由や今の動きなどもよく理解できました。参加者の方からの反応も多く出た、有意義なお話でした。この後、2グループに分かれて、司書の方の案内で館内の見学を行いました。

以下、参加していただいた皆さんの感想を掲載します。

図書館見学で良いサービスだと感じたところはどこですか？

- ・青少年図書室のおはなし会やかみしばいランドが毎日行われている点が本当に良いと思いました。
- ・この建物のなかで、出来る限り可能なサービスを行っておられることが分かりました。
- ・選書されて書架に並んでいる絵本や児童書はやはり安心して、子どもに「どの本を手にとっても、借りてきてもいいよ」と言える場所として、図書館のありがたさを思いました。
- ・慌ただし日常から、ここへ入ると全体に穏やかな空気が流れている気がしました。景観がまことに良いので、この場所が好きです。
- ・読み聞かせ室に集う親子を見て、定期的に参加することが出来て良いと思った。多くの子ども

たちが利用されれば良いと思います。

- ・ＣＤ・ビデオコーナーは利用したいと思った。
- ・場所としては、富山の中心の緑の多い自然環境バツグンの最高の場所だと思います。
- ・お身体の不自由な方々等、いろいろな世代の利用を考えてサービスをしているところ。
- ・開架資料が増えているところ。
- ・各種サービスに対して、場当たりの実行ではない、長期展望をふまえてサービスを考えていらっしゃる事が理解できました。
- ・広域利用促進に対する姿勢がよく理解できました。
- ・よく利用する参考資料室は、とても利用しやすく助かっています。見学者としてみてもやはり良いスペースです。
- ・外に向かったの展開。目の不自由な方へのテープの作成や郵送での貸し出し。
- ・児童書、幼児向けの本のスペースは充実していると思った。棚も低めでオープンな明るい感じで良い。
- ・おはなしの部屋に暗幕なども設備としてあって良い。
- ・窓から木々が見えるのは、とってもいい雰囲気。
- ・障害のある方向けのサービスが思っていたよりずっと充実していて驚いた。
- ・館外のサービスも充実していると思った。
- ・子どものコーナーは活用しやすい感じがした。
- ・視覚障害の方に向けたサービスで、ボランティアが活動されているところが、地道だけれど良いサービスだと思いました。いろいろな人の協力があって成り立つ部分もあるんですね。
- ・今回、市立図書館の全体的な考え方や方針、成り立ちなどもわかり、お話を聞けてよかったと思いました。
- ・青少年図書室に活気があり、本の並べ方や紹介の仕方に工夫が色々で見られ、明るく楽しい印象を受け良かったです。
- ・ボランティアの部屋が新しくできること。市民も一緒に図書館を作っていけたらいいと感じています。
- ・声のサービスの裏方さんの努力を感じさせられました。
- ・全体的にシステムとして十分に機能しているのを感じさせられました。
- ・開架してある本がとても多く、楽しく本選びができました。
- ・ＣＩＣの図書館オープンいいですね。今後に期待！
- ・青少年図書室は、年々良くなっていきますね。
- ・６階の山田孝雄文庫は初めて入室。落ち着いていて、蔵書保管も素晴らしい。
- ・理念の上にあらゆるサービスが行われていることがよくわかりました。
あらゆる面に機能的にサービスされていることを知りました。日頃利用していて、皆さまの陰の力を理解することが出来て、感謝の気持ちです。
- ・学習室が確保されている。
- ・母子とも安心して利用できる場所。
- ・書庫にしまい込むのではなく、私たちが手に取れる状態であることは良いし、うれしいです。
- ・予約がしやすく、他館の本を取り寄せていただけるのは良いことだと思います。
- ・開館当時から自動車文庫、分館、読書会、その他分類カードなど全て利用させてもらったが、図書館なら当たり前のことと思っていました。いまさらながら、感謝します。
- ・資料を徹底して探してくださることに感謝。

- [illegible]

- ・インターネット端末の数はまだ不足です。またプライバシーが守られる仕切が必要です。

- ・開架できるように書架を増やしたら良いのでは。
- ・人手が少なすぎるのではないかと、平生利用していて感じます。
- ・1日ゆっくり図書館ですごしたいので、もう少しスペースがあればと思います。
- ・ドライブスルーで本の返却ができれば便利ですね。また、4、5階の返却窓口を一箇所に集中できたら、家族での利用時にもわずらわしさがありません。
- ・利用者が提供してもらえるサービスを充分に知る機会が少ないと思う。
- ・もう少し、ソフトな読書室や喫茶室が広々とあればいいなと思いました。
- ・児童書のコーナーは、目の高さのところに表紙が見ることができると良い。
- ・館内どこにいても子どもの声がするので、少し耳障りではないでしょうか。
- ・外国人向けの図書が少ないように思われました。
- ・郷土資料の場所がわかりにくいように感じました。
- ・学習室を利用しているのですが、隣の部屋の音が良く聞こえて困る事があります。
- ・特に児童書ですが、破れたり、はずれたりした本をそのまま貸し出されているのが残念。
- ・県内の同じ目的の施設が話し合いが出来ず、仕事の分担を押しつけあったり、無視しあったりしている前例もあるので、図書館も話し合いを続けてください。
- ・建物が全体的に暗く、狭く感じて、息苦しい。
- ・よく利用しますが、車がすぐに入れません。